夕刊
七月四日發行
（日曜祭日翌日休刊）
定價一ケ月金六拾錢（郵税拾五錢）
廣告料金（一段通常）金六拾錢
磐城新聞社
福島縣磐城郡平町
發行人　柏木哲夫
印刷人　柏木哲夫
發行所　磐城新聞社
電話平二五番

# 炭鑛の安全週間

齋藤昌武

來る七日まで第五回の全な標語が全山をかつて張り國安全週間に當るさうだ。全國工場や鑛山が總動員してこの週間こそ特に病氣やれたけのことから研討して怪我に罹らぬ樣にし事故の起らぬやうに協力して注意をするとりわけ大切な週間であるとかである。

安全宣傳の週間を、ことに設けてその効果增進をはからねばならぬだけ不安全な週間が多いことを物語るものに相違ない、由來交通安全デー、事故防止デー特別に時機や、機關を設置してその不安全を除かんがために試みられたもの及び試みられつつあるものはその數だけでも隨分の多數に上ることであらう。

勿論團體生活の有機的機構内にその親和共同の成果を期待するものとして吾等は絶大なる斯道の週間宣傳には心からなる興味を覺えるものである。

即ち火の用心！、災難よけ、種々樣々な寸鐵的標識が戸口戸口に貼りつけられて不注意から起る人間生活樣式内の災厄を除くために法法策が傳來的に殘りつつあることはたれしも想起し得られる點であつた、されど生活樣式が複雜化するにつれて、それらの秘法、宣傳の形体が小から大へ、戸内から街頭へ、大規模なものへの轉行をしたことは又格別論するまでもなくきわめて自然的なものであると云つて差し支へない、ありのまゝの姿であらう。

さてこの安全週間に磐炭が大飛躍をなしたことである。總親和！總努力、注意健康增進！今更こと新しくもあるまいが色どり鮮やかで、すべてに於て親和的な實のあげ得られることに歸結して望んでゐるからである、それだけこうした時代の催し、こんな時の試みに對してはそれがどんなものであるにもせよ、そして又なんどか自分達の幾分にでも希望を開陳してくれはしまいかなどと、たゞ好況時代の出現、生活の安全をのみ期待してゐるのだからつまらないものでも人の氣を引く事が可成りに多く又價値のあるものでもあらう。たゞなんどかして成果をあげたいと云ふ自然的な輿論の反映と見られるであらう。吾等は心からこれから

## 時代警語

○美貌は推薦狀なり……（ファルヂング）

娘として、妻として、母としての女の價値は別に存すれども單に女性として女の價値はその美貌に在るものである、社會、美なる女性あるは庭園の美なる花卉あるが如しである……

## 潮聲硯靜抄帳

（六月集）5

仙人掌　五章　高久晩霞

仙人掌の花やうやくに咲きにけり
たくましき鬼仙人や卓に置く
いつの間に蟹仙人掌の咲きゐたり
波瑠戸越しに大仙人掌の茂りゐる
仙人掌の花あざやかや茶をすゝる

梅天　北斗莊前庭　赤羽松堂

梅天や伸びつくしたる高麗芝
梅天のひまに高麗芝を刈りにけり
梅天や椎の梢のひかるのみ

## 高月會句抄

（六月例會）五

鮎

冠かけて氣ものびゝ〳〵と鮎を釣る　閑月
宵月夜鮎清き瀬に跳がけり　同
銀鱗のそろ〳〵躍る多摩の淵　鐘樓
度見せて行く水ばやし鮎のぼる　秀峰
びづそりと鮎釣る淵の蒼さかな　紅果
鮎釣りて歸る道のよく晴れし　曉美女
朝風の瀨鳴り涼しく鮎釣りぬ　天仙
鮎かけや夕日にきらめく竿の先　湖晴
淺き瀨や鮎ひらめきて黃昏るる　同

耳目をひきよせるだけでは、なく、益々もつて理想的な安全の日のあるがまゝに自然的に行はれることを希望してやまないものである。

そしてこんな不況の時代であれば、ある程、たれもが大つとすべてに於て安全多くの試みが幾分でも立派な成果となつて反映した部分を反省してみたい。

日

5月7日

△薄生君平歿す（文化一〇）△新聞雜誌發行停止令出づ（明治五）△煙草不二外七種を廢止に決定（昭和五）△私設社會事業聯盟全日本の統一成る、東京で結成大會開會△無産三派合同成る、黨名は『全國勞農大衆黨』△平壤の鮮人萬寶山事件の報復として支那人を虐殺し、死者百十餘、負傷者百三十名に及ぶ（同六）

## 社會の今日

○

日本アルプスの山の匂ひが鼻を突く、飯田町
驛の夜の十一時　花岡謙二

素麺に漂ひ細る氷かな　四宇路

仔馬

原田小太郎

金糸うちに町を行つた
仔馬こないで知らない足音
ふけてきみしい仔馬の耳に
遠い海鳴どどどとゆれる。

川岸

盛菊枝

大きな丸太つんである倉庫の裏の線路
箱ひつけない機關車
ことん、ことん行くよ
辯慶がにもゐる川岸
荷物船がとまつたトロッコが飛んで來る
小父さんが手を上げてとめた。

# 健康と精神

松本玲一

二

精神作用は腦髓に於いてのみ行はれるもので無く、腦髓はその中樞を爲すのみで、それより分れて目、耳、鼻、舌等に連る諸神經を主とし全身に分布し躰内器關の運轉を司る神經、外界の變化や刺戟等に應じて之を腦に傳へ、更に腦より下つた命令を身体各部に傳へて今更改めて云ふ必要もない我々の活動を司る諸神經系だらう。

物質界を研究するには精神作用に俟たなければならないが精神そのものの研究に至るとわからなくなる。

一種の形態を具へて感覺、視覺、感情、思想、及希望等の不可思議な心靈の作用を爲す、腦髓細胞の活動に統をも含まなければならない。

『其の事ならば委細、私の胸にある、三好屋は追つて手輕に話しが出來たと、出雲は突と立ち上つ

先刻駈込んで來たまゝ飛びさへ、その威風に辟易したといふ位の大鹽ではあるが、此の怖い叔父さんには、の事ぢや、先づ主人のお主から納得して本人をお任ぜなされ』

『異存はござらぬ、然るべ

那人を虐殺し、死者百十餘、負傷者百三十名に及ぶ（同六）

バの樣な下等動物にさへ其の作用を認められ、又我々の思慮とか感情、意志等の特殊な活動は動物にならうとしてゐる單一細胞の中にも含まれてをり我々個人的に又は異種の生物的に其の作用に相違を見出される樣に個々の精神がある相である。とにかく我々の精神作用と肉体とは因果關係を爲して一体を構成し、兩者何れの健全を缺いても全きものではない、努めて剛健なる精神を養ひ壯健なる身体を養成すべきである。

精神は活動する、併しその作用にも重要なのは或る期間其の活動を休止しなければならない事である。之を睡眠と云ふ、全部又は一部の休止せる場合とに依つて熟睡と否との別がある。人は數週間食物無しに生きて行けるけれども、睡眠なしには何んな榮養物を採らうとも數日の生命をも持續せられない。健全なる身体を造るには適度の睡眠が必要なる事言を俟たない。

次に必要なのは精神の慰安である。之は各人その境遇と趣味とに應じて娯樂とか道樂とかゞ講ぜられてをる、個人的又は家庭的私生活に於ても社會的集團生活に於ても其の方法と設備とは隨分數多く、其の方法宜しきを得れば仕事の能率を上げ、生き甲斐ある人生を送る事が出來る。眞理にそむく一時的の樂しみであつてはいけない、一の眞理に該當し九の眞理に違反して結局破滅のもとになる健全な方法に依らなければならない。眞の快樂を求むべきである、最も之では娯樂の意に反するかも知れない此の方面の研究と指導とは隨分數多く、其の方法宜しきを得れば仕事の能率を上げ、生き甲斐ある人生を送る事が出來る。眞理にそむく一時的の樂しみであつてはいけない、一の眞理に該當し九の眞理に違反して結局破滅のもとになる健全な方法に依らなければならない。眞の快樂を求むべきである、最も之では娯樂の意に反するかも知れない

『あいやや其の儀はお控へ遊ばされい』

『ハ、ハ、ハ、叔父上も……それは添はない』

大鹽は滿面に笑ひをそよがせた。

出雲老人は格之助に續いて手早く誓書血判しながら『まあ〳〵是れで聞く納まぬ、若い者の事、此の先聞つたが、納まり序にモシ中違ひ手落のなきよう本人の將どのお主に一つ賴みがござるがの』

と何事か言ひ出そうとした。

此の宮脇出雲——一説には志摩としてある——は大阪在吹田八幡の神官で國學の造詣深く、和歌を良くし而も尊王の志篤い氣慨家であつた。

年齢六十許り清く痩せたからだつき眼の光人を射る人平生親しく交つた賴山陽の『其の事ならば委細、私の胸にある、三好屋は追つて手輕に話しが出來たと、出雲は突と立ち上つ

『ふ、ア、叔父上の養女に——そりや何故でござるな』

大鹽は怪んだ

『女ながらも大義に與して何かの手傳ひをする樣に相成つたからには、世辭馴れぬ、若い者の事、此の先聞違ひ手落のなきよう本人の影身に付添ふて後見をいたし、萬事然るべく引き廻す者がなければなるまい、私が其の役目を引受けたいのじゃ』

『成程、それはよい御心付』

大鹽は同意を表したが

『でも養女といたすには三好屋五郎兵衛の承諾を得なければなりませぬ、一應相談の上なされませ』

『何の』

出雲は手を振つた

## 講談　お蘭陀お蝶

渡邊默禪作

（72）

布施長春畫

さうして大鹽の意中にもつと深い考へが秘られてゐたのを悟る者がなかつた。

お柳は怖い夢から醒めた樣な氣がして只心の裡に拜

## ラヂオ

……四日…〔火曜〕……

仙臺　JOHK

△前六、〇〇A　ラヂオ體操
△九、〇〇A　氣象
△九、一〇　料理献立（舌平目バター燒玉子ソース）朝倉長吉　日用品値段
△一〇、三〇A　家庭講座（心臓と腎臓）　醫學博士加藤元一
△正午A　時報
△後〇、〇五B　吹奏樂　大阪市音樂隊
△〇、四〇A　ニュース　氣象
△二、〇〇A　家庭大學講座（俳句と云ふものの概念）高濱虛子
△三、四〇A　氣象
△四、〇〇　ニュース
△六、〇〇A　（子供の時間）童話劇　若草童話劇協會　村岡花子
△六、二〇A　コドモの新聞
△六、二五A　カレント、トピックス　ハロルド、バーマー
△六、三〇A　英語講座（中等科）久野朔郎
△七、〇〇A　ニュース　氣象　生繭相場
△七、三〇OK　講演（青年と勞働）倉敷勞働科學研究所長文學博士相原孫見
△八、〇〇A　新民謠（薄衣小唄）岩手縣薄衣町
△八、二〇B　浪花節（熊谷と敦盛…須磨の浦風）吉田日の丸
△九、〇五C　新内（八重路浪花濱荻…お園六三新屋敷の段）富士松春太夫
△九、三〇C　時報
△九、三一A　滿洲より
△九、四五A　ニュース　氣象　生繭相場

夜診
外科　皮膚病　婦人病　專門部
內科　淋病　梅毒　專門部
內科部　外科部
松村醫院
（平南町電話一〇七番）
療養室

初夏サロンの新装
店内淸楚にして氣持良く
アイスクリーム（十五錢）
タンク入りソーダ水（十五錢）
ドーヅ御用命を……
田町　サロン　電三五二番
（男給見習數名募集）

貸切ノ御用命ハ
イツテモ眞先ニ（マツサキニ）松崎（マツザキ）ヘ
三九二（ミクニ）ダクシー
（デンワ、ミクニ）

美味百パーセントのうなぎ料理……
大蒲燒　一人前四十錢　二人前七十錢
うなぎ丼　細丼二十錢　並丼二十五錢　上丼三十五錢
……外に……
◇親子丼　拾五錢
◇柳川　二十錢
御客本意の勉强振り御試し下さい。
●出前迅速!!
二丁目（佐野屋旅館隣）
日の出・うなぎ食堂
電話六〇九番

吉田眼科病院
平町紺屋町

優等賞入選
芳醇銘酒
パクパクノユキ
去る十八日より二十日迄平税務署に於て開催されたる石城酒造組合主催第十三回清酒唎酒會に於て三點とも最優等賞を得たり
平町二丁目一一
白馬の雪營業所
辰の口本家　松本德一
電話（五四六　二八五）
營業所　本店

◎日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社直沛特約店
關彰商店平支店
電話六一番
本店水戸線下館驛前（電話五五番）
支店所在地
茨城縣土浦町田宿（電話六五三）
常磐線關本驛前（電話八二四）
常磐線四倉驛前（電話平潟五四）
常磐線四倉驛前（電話四八）
營業種目
石油揮發油輕油、重油、モビルオイル、マシン油、機械油、潤滑、胡麻、種子、植物油、コールタール、カーバイド、石炭、コークス、ペイント、ガソリン、ペイント
◇安全、便利、經濟のスタンダード
◇完全燃燒のネンショースト
〔型錄進呈〕

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋　和洋銅物
釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番　九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は釜の生命なり

月曜論壇

## 地下採掘是非 續

現狀の儘放置すれば全然使用、收益、處分の途無く隨つて之を元本として將來何等の天然乃至法定果實を期待する事が出來ず、たゞ幾に之を採掘する事業家の出現する事によつてのみ其の所謂使用價値を想像し得るに止る地下採掘問題を中心とし、當面の反對理由を或は向來幾年の後かに於て生ずる場合なきに非るべき(?)保安上の影響如何に歸納し而も極めて漠然たる根據の下に其の憂患を最大に豫想し遽に之に同意せざるが如きは少くとも地方の伸展開發を招徠する折角の企業を阻むものとして吾人の絶對に與する能はざる處である、即ち地下採掘の地上に及ぼす影響として保安上有害危險のプロバビリチを完全に把握しての反對なりとせば吾人亦之を容認するも幸にして明鏡止水の心境を持し徐に正しき角度より之を觀察し因て以て生ずる利害得失を相殺し利益の分量にして饒かつたならば將來の歸進向上を庶幾する町としては此際何等躊躇する處無く海の如き宏濶なる襟度雅懷を示し釋然之に同意し大に向後の共榮共存に向つて邁進すべきであらうと思ふ、若し夫れ今日の反對云爲が將來何等かの事故發生に際し、町の主張をして一層强大ならしめんとするが如き豫備的の敷設水雷であるとせば終始一貫公明正大を期せねばならぬ自治團体の態度として其間の交渉に或る種の不純を看取せざらんと欲するも能はざるものがある、要するに該問題に當面する町の態度にして觀察批判の正鵠を得ろと得ざるとは直に繫つて町百年の禍福を支配する最大重要の轉機に置かれて在る以上尊敬する三十町議がその出所進退を苟もせざるを望むは勿論、吾人と志を同じうする三萬町民は此際相共に一致協力して時に當局の去就を鞭撻監視し一面最大の注意を拂つてその推移を凝視し事を正當の展開に導かねばならないと信ずる。

# 强豪四チームが對峙し 來十日續行の準決勝戰

## 昨日全國軟式野球豫選況

時事新報主催全國軟式野球平支部豫選會は昨三日午前八時から磐中、平商、第一小學校の三球場で開催されたが戰績は

第一回戰

涌井 ―入山(楽權)
浪江 8―1 隅田川
湯本 17―1 好間コールドゲーム
遞友 5―1 古河
磐運 炭輸 11―0 四倉
内郷 3―0 胡摩澤
勿來 10 A―9 平發電所
幼稚園 13―6 菊田

第二回戰

湯本 9―5 涌井
浪江 8―1 遞友
磐運 炭輸 19―0 内郷
勿來 11―3 幼稚園

で湯本、全浪江、磐炭運輸勿來の四チームが準決勝に殘つたが薄暮のため爾後は十日午前八時から磐中で續行する事となつた

## 平蠶業取締支所 愈々近く着工決定

### 伏見町長諒解を得て歸町

平町蠶業取締支所は既に寄つたと附割當、建設資金、設備費其他總ての下準備が決り着工の準備全く成つたが未だ縣の許可なき爲着工されず最初豫定の春蠶にも間に合五千九百三十六圓中委員會で左の如く修正今四日の本會議に提出した

增三〇六圓六〇錢、一三五人、減同上、二〇五人

## 戸數割增減

### 平町特別戸數割半期分一萬

けふ平町會に附議

平町特別戸數割半期分一萬五千九百三十六圓中委員會で左の如く修正今四日の本會議に提出した

增三〇六圓六〇錢、一三五人、減同上、二〇五人

## 勿來の關址に筆塚

### 中央名士の諒解を得て 着々建立準備進む

勿來町關守根本一男氏は東萬本を集め清楚な筆塚を建京市小石川高等女學校長川設することになり既に東郷口愛子氏の後援で同關址に西園寺、犬養、若槻の諸名中央名士及び石城、多賀兩士を初め前閣僚等の分を蒐郡下の小學校兒童の毛筆數集し終り近く兒童間の蒐集

## 滿洲行

藤田中尉

―(第十八信)―

宣言

◇滿洲及上海の兩事件は神速果敢なる皇軍の活動所進退を苟もせざるを望むは勿論、吾人と志を同じうする三萬町民は此際相共に依り時局收拾の曙光漸く東亞を照らさんとするの秋吾等は帝國在郷軍人會全國各地の團体を代表し滿洲事變に於ける皇軍活動の中心地たる奉天に相會し眼前新國家の實言決議

當日の宣言決議左の如し

◇期して待つべきものありと雖蓋東北軍閥の使嗾に依る殘黨兵匪の暴戾尚其の跡を絶たざるのみならず近時に至り反て猖獗を極むるものあり加之國際の情勢亦決して樂觀を許さず、若し吾人の覺悟に弛緩を生ずることあらんか九仞の功を一●に虧くに等しく帝國實相に接し得たるを思ふ、今や滿蒙三千萬民衆の總意に基き成立したる滿洲國の基礎は漸く固からんとし樂土の建設

◇內外の諸障碍を芟除し有終の美果を收むるの途に邁進するを要す、茲に此の機會に於て三百萬會員を代表し左の決議をなす

決議

一、吾等は帝國が速に滿洲國を承認し極力其の發達を援助することを期す

二、吾等は國防の完備に關將來の禍根を殘すべきは看取するに難からざるなり、吾等は益々團結を堅固にし國民の認識に基づき帝國永遠の和平を期す

三、帝國は今や未曾有の國難に直面す吾等は益々一致團結國運の進展に力めつつ交す乾盃も常になく以て聖旨に副ひ奉らん事を期す

昭和七年六月五日

於奉天

帝國在郷軍人會全國大會

其日の野宴

◇會場に隣し　接壤して

## 一日平均八百噸減

### 去月中の常磐炭發送統計

去月二十一日以降三十日に至る常磐炭山元發送高は(營業用)三三、一七四噸(省用)一四、〇〇八噸(合計)四七、一八二で前年同期に比し五千九百三十八噸を減少し同月中合計十三萬四千百九十五噸は前年に比し二萬三千八百七十三噸(一日平均七百九十六噸弱)の激減である

## 金馬簾申請

平署管內六組へ

平署では管內消防組中左記の六組に對し下記の事由により今四日金馬簾授與方を其筋へ具申した

△高久―本年四月小學校庭土盛、通學道路改修

△飯野―昨年十月十四日の洪水に通行人の運送に盡力、同十一月から本年二月にかけ林野火防線新設鐵骨火の見櫓建設

△湯本―昨年十一月上町巡査駐在所の改築、消防器具置場及夜警詰所建設、地調査の上急速改修方を縣最近平町附近に於て通行人再ならず、一般は其筋の取

本年四月自動車喇叭購入

△赤井―昨年十一月以來本年二月迄消防用貯水池二ケ所新設並に水路の改修山林火災豫防標木、火の見梯子建設、喇叭ホース設備、赤井岳參道大修理

△好間―昨年十二月夜警所並に火の見梯子建設、村道改修、好間川橋梁架換工事助力

△玉川―本年四月大字住吉部落に貯水池新設

## 藤原川改修

地元町村長が陳情

小名濱町泉村の境界を貫流する藤原川は毎年出水の場合田畑耕作物を被害する事大にして之れが防備策として先年再度堤防の改修を施工されたが猶ほ芳川橋から下流は出水の都度堤塘を乘越し沿岸民の被害が未だ完全に除去され無いので鈴木模樣で成り行きを刮目されてゐるがよく驅ぐ部落であると一部有識者の嘱望を招いでゐる、

今般賦課相成候村稅戸數割に對し曩に資力標準屆を以て收入及支出を明にしたに拘らず事實上收入多きものを輕減したが如

## 戸數割賦課額問題で 大森部落再た揉める

### 一部から異議申立

大浦村の今年度特別稅戸數割賦課は頗る杜撰不公平なものであると一部村民間に非難あつたが殊に大森部落の六十餘戸中廿六名は故なく一圓乃至三圓の重課となつた反面に爾餘の分に對して可成りの輕減をなしたと云ふので中野忠太郎、古內市助、丹野保長、片寄秀太郎の四名は部落民廿六名を代表して昨三日村當局に左並に火の見梯子建設、村道改修、好間川橋梁架換工事助力

△玉川―本年四月大字住吉部落に貯水池新設

## 藤原川改修

地元町村長が陳情

小名濱町泉村の境界を貫流する藤原川は毎年出水の場合田畑耕作物を被害する事大にして之れが防備策として先年再度堤防の改修を施工されたが猶ほ芳川橋から下流は出水の都度堤塘を乘越し沿岸民の被害が未だ完全に除去され無いので鈴木模樣で成り行きを刮目されてゐるがよく驅ぐ部落であると一部有識者の嘱望を招いでゐる、

今般賦課相成候村稅戸數割に對し曩に資力標準屆を以て收入及支出を明にしたに拘らず事實上收入多きものを輕減したが如

## 内郷信用購買組合

### 事務所落成す

山崎庫太郎氏が先年專務理事として就任以來內外事務の刷新改善を行つた爲著しく向上發展しつつある有限責任內郷信用購買組合では既報の如く近來の事務輻湊から過般來同村役場構內に事務所を新築中であつたが此程愈々落成したので山崎專務理事宅の假事務所より移轉して記念館別館に保存し一般に公開する手配を進めてゐるが來春迄に全部完成の豫定であると

## 内郷信用購買組合

### 事務所落成す

山崎庫太郎氏が先年專務理事として就任以來內外事務の刷新改善を行つた爲著しく向上發展しつつある有限責任內郷信用購買組合では既報の如く近來の事務輻湊から過般來同村役場構內に事務所を新築中であつたが此程愈々落成したので山崎專務理事宅の假事務所より移轉して記念館別館に保存し一般に公開する手配を進めてゐるが來春迄に全部完成の豫定であると

## 第一小學 銷夏豫定

### 山に海に日程決る

第一校では夏休中の体育的施設として左記事項を決定した

△閼伽井嶽登山―八月一日より四日間一泊二日尋六以上の希望者

△四倉臨海學校―來月一日より八日間費用二圓尋五以上五十名

△野球講習―二十日より十日間會費一圓(氷水一日十錢宛)五、六年生

△庭球―二十日より十日間高等科

△籠球―二十日より十日間六年以上費用一圓

△陸上―本月一日より十日間費用一圓尋

△水泳―本月一日より十日間費用一圓尋

△柔道―本月一日より十日間費用一圓尋

△剣道―本月一日より十日間費用一圓尋

△相撲―本月一日より十日間費用一圓尋

△弓道―本月一日より十日間費用一圓尋

△卓球―本月一日より十日間費用一圓尋

△ラグビー―本月一日より十日間費用一圓尋

△ボート―本月一日より十日間費用一圓尋

△ヨット―本月一日より十日間費用一圓尋

△ボクシング―本月一日より十日間費用一圓尋

△レスリング―本月一日より十日間費用一圓尋

△ゴルフ―本月一日より十日間費用一圓尋

△テニス―本月一日より十日間費用一圓尋

△バスケットボール―本月一日より十日間費用一圓尋

△バレーボール―本月一日より十日間費用一圓尋

△ハンドボール―本月一日より十日間費用一圓尋

△ホッケー―本月一日より十日間費用一圓尋

△アイスホッケー―本月一日より十日間費用一圓尋

△スケート―本月一日より十日間費用一圓尋

△スキー―本月一日より十日間費用一圓尋

△ボブスレー―本月一日より十日間費用一圓尋

△リュージュ―本月一日より十日間費用一圓尋

△スケルトン―本月一日より十日間費用一圓尋

△アイスボート―本月一日より十日間費用一圓尋

△犬ぞり―本月一日より十日間費用一圓尋

△トナカイ―本月一日より十日間費用一圓尋

△ラクダ―本月一日より十日間費用一圓尋

△ゾウ―本月一日より十日間費用一圓尋

△キリン―本月一日より十日間費用一圓尋

△ライオン―本月一日より十日間費用一圓尋

△トラ―本月一日より十日間費用一圓尋

△ヒョウ